

# センプロテック エラスティック

コンクリート用防水・劣化防止・クラック補修（防水）

- ◎コンクリートのひび割れ、断面修復界面からの水の浸透を防止（防水）し、長期に亘り劣化を防止します。
  
- ◎壁面、ドレン回り、配管回り、ALC 版合わせ目などの防水、大きなひび割れの補修などに有効です。
  
- ◎高いひび割れ追従性・付着力・柔軟性、水道水に触れるところで使用できる安全性、プライマーを用いないポリマーセメントで透気・透湿性を確保しブリスタリングや剥れを起しません。
  
- ◎高い施工性
  1. 塗布面はペンキ、油類、ごみ、苔などを除去し清掃してください。
  2. A材（液剤）とB材（粉材）を5分間電動ミキサーで攪拌して、全体が均一に練り混ぜされたことを確認して下さい。
  3. 施工温度は5℃～35℃を確保して下さい。
  4. 塗布面は湿潤し（但し、水溜りは出来ないように）して下さい。
  5. 鍔、刷毛、ローラ、エアレスなどで、1回目に約1mmの厚さで塗布し、塗膜が安定したことを確認して、2回目に約1mmの厚さで塗布する。
  6. 塗布後は直射日光を避け強風に当たらないように養生して下さい。
  7. 硬化時間は気温によって異なりますが、4～6時間を目安にして下さい。  
\*漏水のあるところでは使用しないで下さい。

# センプロテック エラスティック

## 概 要

「センプロテック エラスティック」は FCR 社の最新のポリマーテクノロジーにより開発された強アルカリ性の塗料で、大気中並びに水中において永久的に柔軟性を保ち、コンクリート、石、木造構造物の防水・保護・並びにコンクリートの中性化防止用として大きな威力を発揮します。また、そのユニークな柔軟性のために、すでにクラックのあるコンクリートの表面に塗布すると、そのクラックの広がりや追従してそれをカバーし防水・保護することができます。

## 特 長

1. 取り扱いの容易性  
梱包容器にパックされた A 材と B 材を混合、攪拌するだけで使用できます。
2. 施工の容易性  
ブラシ、コテ、エアレススプレーで容易に施工できます。また、気温 5℃位の低温下でも湿った素地に施工することができます。
3. 揺変性  
ブラシ、コテ等で動かすことにより外部からエネルギーを与えると、ゾル化して流動的になり、その動きが止まると、ゲル化してそのままの状態が維持されるという揺変性のため、通常壁面に塗装する際に見られる「ダレ」がなく、天井や壁面への塗布を極めて容易に行うことができます。
4. 優れた接着力  
清掃されたコンクリートや吸水性素地に対し強い接着力を示します。
5. 優れた柔軟性  
大気中のみならず、水中においても優れた柔軟性を永久に保つので、素地のゆがみや既存のクラックの広がりや追従します。
6. 低浸透性  
高密度のために水分並びに酸素や炭酸ガスの浸透率が極めて低く、2mm 厚の塗膜は 10kg の水圧に耐えることができます。
7. 安全性  
有毒な成分を一切含まない水性の塗料であり、硬化時に有害なガスを発生しないので、混合前・硬化後共に人畜無害です。  
それは飲料水に接触する箇所での使用が NSF（米国の飲料水に接触する材料について承認を与える公的機関）で認定済であることから証明されます。（コンクリートグレー色のみ）

## 施 工

### 1. 下地処理

施工する箇所の既存のペイント、油類、ゴミ、苔等を工具や洗剤を使用して取り除きます。  
素地のコンクリートの強度は最小限 20N/mm<sup>2</sup> が必要です。

### 2. 下塗り

素地のコンクリートの表面全体にきれいな水を十分に吸い取らせて（できれば施工 24 時間前に）水の飽和状態を作り出してください。ただし、この際水溜りが出来ないようご注意ください。素地が高吸水性である場合は、「ポリマーアドミクスター-850」または「ボンディングブリッジ」を使用して目潰しをしてください。

### 3. 材料の準備

A材（液体）を攪拌用の容器に入れ、それにB材（粉剤）をゆっくりと加えながら最低 5 分間は攪拌し、全体が均一になったことを確かめてください。

なお、攪拌に際しては空気の混入を抑えるように考案されたパドルのついた電動式のミキサーを使用してください。

A材（10Kg）とB材（20Kg）の重量比で1：2として下さい。

1セットで≒10㎡施工 1回当りの施工面積から材料を計量して下さい。

### 4. 塗布

通常はスプレーを使用しますが、ブラシまたはコテで塗布することも可能です。ただしこの場合は塗膜の中に空気が混入しないように特に注意してください。まず最初に、約 1mm の厚さに1回目の塗布を行い、さらに3～6時間後に2回目の約 1mm 厚の塗布を行います。

1回目と2回目との時間の間隔は外気により異なり、1回目の塗膜が安定することをもって目安とします。

### 5. 養生

通常のもルタル施工のように、塗布後は塗膜が直射日光や強風にあたらないように養生シートをかけてください。

## 標準使用量

1mm 厚×2回塗り（1回目の塗布約 3～6 時間後に2回目を塗布）

## 施工可能面積

1.6kg/mm/m<sup>2</sup>

A材+B材の1セット（30kg）で 1mm 厚に塗布した場合の施工面積：9.4 m<sup>2</sup>

## 硬化時間

塗布後 4～6 時間（環境温度により異なります）

## 施工上の注意

- ◆ 完全に硬化するまでの間に色が変わることがありますが、これは性能とは何等関係ありません。
- ◆ 素地のコンクリートに背後から水圧がかかっていないことをご確認ください。
- ◆ 材料には有害成分は一切含まれていませんが、これが作業中に目や気管に入るとセメントの強いアルカリ性のために障害を起こす恐れがあります。  
従って、作業中はメガネや手袋を着用し、万一材料が皮膚に付着したときは、直ちに水で洗い落としてください。

**【テストデータ】**

1. 圧縮強度 (BS4551)  
施工後 28 日 (20°C) : 8~10N/mm<sup>2</sup>
2. 屈折応力 (BS4551)  
施工後 28 日 (20°C) : 3.5~4.0N/mm<sup>2</sup>
3. 引張り強さ  
施工後 28 日 大気中 : 0.5N/mm<sup>2</sup>  
施工後 28 日 水 中 : 0.4 N/mm<sup>2</sup>
4. 接着力  
施工後 28 日 : 1.5~2.0N/ mm<sup>2</sup>
5. 伸展性 (膜厚 2mm で施工後 28 日)  
大気中 : 120~130%  
水 中 : 70~80%
6. クラック対応力  
1.6mm (23°C)  
1.4mm (-20°C)  
3.0mm (23°C/補強時)
7. 水蒸気透過率 (テイクット®テスト)  
 $5.37 \times 10^{-16}$ m/秒

※「セプトリック イラスティック」1.76mm 厚の水蒸気透過率はコンクリート 1000mm のそれに匹敵する。

8. 酸素透過率 (テイクット®テスト) 素地の動き並びにヘアラインクラックをカバー。

$$D_{O_2} = 1.706 \times 10^{-5} \text{cm}^2 \text{s}^{-1}$$

※普通のコンクリートの酸素透過率 :  $D_{O_2} = 2.12 \times 10^{-3} \text{cm}^2 \text{s}^{-1}$

**【技術データ】**

1. 主成分 : セメント、スチレン/アクリルコポリマー
2. 可施工温度 : 5°C~35°C
3. 可使時間 : 45 分 (20°C)
4. 比重 : 1.60